



てんげんじこどものいえ

発行年月日

2024 年 11 月 29 日

発行者

てんげんじこどものいえ

株式会社 CH kids 事務局

「ジュニアスキーCAMP／キンダースキーCAMP」参加のご案内

このたびは、「ジュニアスキーCAMP／キンダースキーCAMP」にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。本イベントの参加のご案内をお送りいたしました。下記の書類をご確認の上で、イベント当日までのご準備をお進めいただきますよう、お願い申し上げます。

記

- ・ ジュニアスキーCAMP／キンダースキーCAMP 参加のご案内（本紙）
- ・ 「ご参加当日までの流れについて」（2枚）
- ・ 「ご家庭用覚書」（含、行程表、宿泊先、交通、キャンプ中の緊急連絡先）
- ・ 「持ち物リスト」
- ・ 「ミキハウス社 共同製作「野外活動用ナップザック」について」
- ・ 「保護者の方へのお願い」
- ・ 「ご準備のチェックリスト」

以上

※ 万一足りない書類がございましたら、大変お手数ですが、てんげんじこどものいえまでご連絡下さい。

【旅行企画・実施】

株式会社 CH kids 東京都知事登録旅行業 第 2-8209 号 （一社）全国旅行業協会正会員

Tel(03) 6324 0245 [旅行事業] (03) 6677 3542[代表] Fax(03) 6326 1097 E-mail: info@chkids.co.jp

本社：東京都品川区西五反田 5-1-3 <https://chkids.co.jp/>

* 株式会社 CH kids は、てんげんじこどものいえの運営会社です。

てんげんじこどものいえ

〒106-0047 東京都港区南麻布 4-10-23

<https://tengenjikodomoie.com/>

Tel (03) 6324 0245 Fax (03) 6326 1097

E-mail: info@tengenjikodomoie.com

てんげんじこどものいえ



- ご参加当日までの流れについて (1/2) -

イベント名称：「ジュニアスキーCAMP／キンダースキーCAMP」
実施期間：2024 年 12 月 26 日(木)～30 日(月)

**1. 参加費のお支払い**

既にお送りしているメールのリンク先よりご入金がお済みでない方は、早期にご対応願います。

2. 本ご案内の中の「持ち物リスト」をご覧ください。**3. 大きな荷物（・スキー用具）の発送**

必ず、ヤマト運輸「スキー宅急便」（往復）をご利用のうえ、**遅くとも12月22日(日)までに発送を完了**させてください。

過去には、出発直前の大寒波で配送トラックが止まり、荷物が送れないトラブルがありましたので、早めのご準備をお願いします。

- 送る荷物 ①：着替えなどの大きな荷物
- 送る荷物 ②：スキー用具（板、ストック、ブーツ） ＊レンタルしない方のみ

送付時はスーツケースやボストンバッグなどをご利用ください。**段ボール使用不可**（箱潰れにより復路再送が困難になります）

< 伝票記載時の注意 > ＊例年と宿が違いますので、ご注意ください

- お届け先：郵便番号 949-6212
電話 025-789-3390
住所 新潟県 南魚沼郡 湯沢町 三国 469-49 ホテルエフ 別館
氏名 ○山△子 （てんげんじこどものいえスキーキャンプ）

＊**お子様のお名前**の後に、上記の書き添えを必ず行なってください。

- ご依頼主：各自ご自宅・参加者（お子様）名
- スキープレー日：12月26日
- 品名：スキー用具一式
- 復路発送予定日：12月30日



「事前を送るのを忘れていた」などの理由で、
当日に荷物を手でお持ちになる方が、毎年いらっしゃいます。
バスの荷室は、運営サイドの荷物で満載になってしまいますので、
必ず事前送付（往復便）を行なってくださるようお願い申し上げます。

-ご参加当日までの流れについて（2/2）-**4. 活動前、1週間にわたり検温などの方法で体調のチェックを行ってください。**

体調不良が判明した場合にはすぐにご連絡ください。ご参加の可否をご相談させていただきます。

5. キャンプ数日前に、最終の体調確認や補足のお知らせを含むリマインドのメールをお送りします。

この時点における体調の変化や、事前にお知らせいただいた持参薬等に変更がある場合は、メール返信でお知らせください。

6. キャンプ中の行程は、同封の「ご家庭用覚書」(含、行程表、およびキャンプ中の緊急連絡先)にてご確認ください。

- キャンプの間、随時、WEB上の限定公開アルバムに速報版として写真をアップロードする予定です。速報版としての提供のため写真の選別は行いませんが、雰囲気を感じ取っていただければ幸いです。

＊直前のリマインドメールにてURLを共有させていただきます。

＊リンクを知っている参加者の保護者のみが閲覧可能な仕様にしますので、加工を加えずに掲載します。

＊リンクは参加者の保護者の方以外にはお知らせになりませんよう、扱いにはご注意ください。

- お一人お一人の状況を逐一お知らせすることはできかねますので、キャンプ期間中はスタッフに対し、LINE等も含めて、緊急ではない個別のお問い合わせはお控えください。

- お子様が体調を崩された場合など、保護者の方にご連絡いたしますので、夜間も含めて常に連絡がつく体制を整えてください。

緊急時には、キャンプ実施場所までお越しいただく場合もございます。

7. 当日は集合時刻に遅れないようにお集まり下さい。万一集合時刻に遅れそうな場合は必ずご連絡ください。

【集合】12月26日(木) 7:50 慶楓会白金台教室（東京都港区白金台 4-5-9）

8. キャンプ中の行程は、同封の「ご家庭用覚書」(含、行程表、およびキャンプ中の緊急連絡先)にてご確認ください。**9. 解散当日は、解散時刻に間に合うようにお迎えをお願いいたします。なお何らかの事情により、解散時刻がずれ込む場合には、参加申込書にご記入いただいた緊急連絡先にご連絡いたしますのでご注意下さい。**

【解散】12月30日(月) 18:30 慶楓会白金台教室（東京都港区白金台 4-5-9）

<お願い>

＊密を避けるため、保護者の方1名での送迎にご協力ください。

また、送迎時に施設前面および周囲道路（目黒通り）への路上駐車は固くお控えください。

-ご家庭用覚書-

お子様のキャンプ参加中、ご家庭でお手元にお持ち下さい。



◆ 行程表

		ジュニア行動	キンダー行動	食事
12/26 (木)	午後	集合 貸切バスで新潟へ向けて出発。現地到着後、昼食		朝食：-
	夜	板合わせ スキーレッスン	雪遊び	昼食：弁当
	夜	夕食 入浴、ふりかえり、日記		夕食：現地
12/27 (金)	午前	スキーレッスン（イントラ）	スキー（板慣れ）	朝食：現地
	午後	昼食 スキーレッスン（イントラ）	昼食 スキー そり遊び	昼食：現地
	夜	夕食 入浴、ふりかえり、日記		夕食：現地
12/28 (土)	午前	スキーレッスン（イントラ）	スキー（滑走体験）	朝食：現地
	午後	昼食 スキーレッスン（イントラ） バッジテスト	昼食 グレンデ雪遊び	昼食：現地
	夜	夕食 入浴、ふりかえり、日記		夕食：現地
12/29 (日)	午前	グループ滑走	休息（雪遊び or 体育館）	朝食：現地
	午後	昼食 グループ滑走	昼食 温泉へ行こう	昼食：現地
	夜	夕食 入浴、お楽しみ会（バッジテスト発表）、ふりかえり、日記		夕食：現地
12/30 (月)	午前	最後の雪遊び		朝食：現地
	午後	昼食 貸し切りバスで越後湯沢駅まで移動。お土産購入 東京へ向けて出発。帰着後、閉会式、解散		昼食：現地
	夜	-		夕食：-

◆ 宿泊先 : 新潟県 南魚沼郡 湯沢町 三国 469-49 ホテルエフ別館（貸切）



◆ 交通

往路	慶楓会白金台教室（東京都）8:30 発ー [貸切バス（移動教室社）] ーホテルエフ別館（新潟県）12:00 着
復路	ホテルエフ別館（新潟県）13:15 発ー [貸切バス（移動教室社）] ー14:00 【立ち寄り】越後湯沢駅、15:00 再出発ー慶楓会白金台教室（東京都）18:20 着

◆ キャンプ中の緊急連絡先

引率責任者 松下携帯 090-6664-4008

引率副責任者 福島携帯 090-1912-4012 / 廣木携帯 090-2890-2934

※ 緊急の場合を除いて、キャンプ期間中は、原則としてお子様とお話しする事はできません。

-持ち物リスト-



分け方	物品名	数	備考
身につける	ハンカチ	1	初日分。替えは別に用意
	ティッシュ	1	初日分。替えは別に用意
	ニット帽	1	耳が隠れるもの。かぶってきても可。ヘルメットを持参しない場合はスキー時にも使えるもの。
	マスク	1	活動中の着用は任意です。
	スノーブーツ	1	バス乗降、乗車中、お土産購入時用の靴。現地の足元は雪のため、運動靴ではなく足首あたりを覆うスノーブーツ推奨。なお、現地の雪遊びはスキー用のブーツで行います。
ナップザック（手荷物）	【ナップザックについて】		軽量でかさばらず、背負えるもの。往復途上のほか、現地でも身の回りのものを整理したり、幼児は温泉に行く際の荷物をまとめたりします。 *今回参加者には、弊社の企画商品を特別プレゼントしますので、別掲のご案内をご参照ください
	筆記用具	1	鉛筆数本、消しゴム、クーピー又は色鉛筆、（簡易鉛筆削り）
	参加のしおり	1	当日、配布します。
	水筒（水またはお茶）	1	500ml程度。肩掛け紐付き推奨。中身の入れ替えのため洗った際に他と紛れてしまうので、コップ（・中蓋）にも必ず記名してください。
	初日の昼食用弁当	1	容器は捨てられるもの。
	酔い止め	1	必要者のみ。帰りの分も。
	常備薬	必要数	事前に申し出たもの ※追加がある場合は、必ず詳細を書いたメモを添えて下さい。
	おやつ	適量	主に帰りのバス用となります。
	カメラ	必要数	必要者のみ。記名必須。防水インスタントカメラが便利。デジカメの場合は充電器も。
	カードゲーム類	1程度	必要者のみ。トランプ、UNO等。
	ビニール袋 ①	2	気分が悪くなった時用。ゴミ用。
	お小遣い（5,000円程度まで）	1	おみやげ用。集合・受付時にお財布ごと預かり管理します。
送る荷物①	保険証・医療証のコピー	1	封筒に入れて封をして、靴の内ポケットなどに入れてください。緊急時以外は取り出しません。
	身につけるものの替え	日数分	ハンカチ、ティッシュ、マスク、カイロなど。予備も持たせてください。
	体温計	1	毎朝、体調管理のために体温を測ります。
	日焼け止め	1	体質にあったもの。参加者同士の貸し借り不可（きょうだいを除く）
	リップクリーム等保湿用品	1	体質にあったもの。参加者同士の貸し借り不可（きょうだいを除く）
	ビニール袋 ②	3	脱いだ服を入れる用、濡れたものを入れる用、予備
	洗面用具	1	歯磨きセットなど。
	タオル	2～3程度	洗面、汗拭、予備。*バスタオルと浴用の小タオルはお風呂セットに入れる
	お風呂セット	1	お風呂の際にこれだけ持てば良いように、以下を一袋にまとめてください。浴用の小タオル1、バスタオル1、着替え、脱いだ服を入れるビニール袋。
	↳浴用の小タオル	1	浴室で体を洗ったり、脱衣所へ戻る前に体を拭いたりする小さいタオル。
	↳バスタオル	1	お風呂上がり用のバスタオル。スポーツタオル程度の大きさがおすすめです。
	↳初日の夜の着替え	1	パジャマと、替えの下着一式
	↳脱いだ服を入れるビニール袋	1	「脱いだものを入れる袋」と表に大きく書いてください。（2枚目以降がある場合も同様）
	日程ごとに袋分けした、着替えセット	必要数	「〇日目の下着」「宿で着る用」「予備」など、袋ごとにまとめ、袋の表面に日付と用途（日中用・パジャマ、等）書き、本人や引率スタッフがわかるようにしてください。下着や靴下は予備も余裕を持たせてください。
	↳下着（肌着・靴下等）	4～5	靴下はぬれたときに備えて多めに。幼児はお漏らし前提で下着多めに。
	↳寝着（パジャマ等）	1	パジャマと日中の服が区別出来るようにお願いします。（特に男児）
	↳長ズボン	2か3～	宿泊所の館内や行き帰り用。大きく汚さなければ、毎日新しく着替える必要はありません。多めに持たせても構いませんが、リーダーもお手伝いはするものの、自己管理できるようにしてください。着替えの管理も自立のうちです。（どれがスキー時の服で、どれが普段着か、判別できるようにしてください）
	↳長袖シャツ	2か3～	
	↳フリース、トレーナー等	2か3～	
	スキーウェア	1	上下。かさばるため、上着は集合時に着て来て可（レンタルの方は不要）
	↳インナー（肌着）	4～5	汗を逃がしやすく、あたたかいもの。
	↳ジャージ、フリース等	1～2	スキーウェアの下に着るもの。予備があると安心です。
	↳スキー用タイツ	3～	2日に1枚程度で構いませんが、心配なら多めに。
	↳スキー用靴下	3～	同上。
	ヘルメット	1	必要者のみ。ただし、安全のためには、ヘルメット推奨です。 特に幼児は、すぐに帽子やゴーグルが外れて雪まみれになるので、ヘルメットを強く推奨します。 自転車用のヘルメットは完全に不可（通気穴から雪が入って頭が濡れ、風邪をひきます）
	ネックウォーマー	1～2	全員必須。首～口元辺りまで覆えるもの。2枚あると、濡れた時も安心です。
	グローブ（スキー用手袋）	2	すぐに濡らしがちなので、必ず2組、持たせてください。 幼児は装着に苦勞するので、ミトン型が推奨。
	ゴーグル	1	スキー滑走時は、サングラスは不可。
	カイロ	必要数	
	その他、個人で必要な物		携帯ゲーム、携帯電話（GPS付も含む）などキャンプに不要なものは持ち込まないで下さい。
荷物②	スキーセット	1	スキー用具をレンタルされない場合は、スキー宅急便（往復）のご手配をお願いいたします。

※ ナップザック：集合時に背負ってくるカバン。送る荷物：事前に宿泊施設へ送る荷物

※ 持ち物には、すべてのものに記名して下さい。

-ミキハウス社 共同製作「野外活動用ナップザック」について-

*すでにお持ちの方は、プレゼントの対象外となります。

幼児・小児用

mikiHOUSE てんげんじ こどものいえ
コラボレーション企画開発品

ナップザック 特別プレゼントのお知らせ

キャンプの必需品、ナップザック。教育キャンプでは代名詞的なアイテムでありながらご家庭との共通認識が図りにくく「大きすぎるリュックサック」や幼児の肩には掛けられない「長い紐のついたショルダーバッグ」を持参される方もいらっしゃいました。そこでお子さまにかかる負担を限りなく軽減すべく、自然体験活動に最適な、身軽で動きやすいナップザックを開発しました。



モデルは小学校低学年、130cm 代前半。紐の長さを調整することで、幼稚園年長児から小学生まで使用しやすいサイズ感です。落ち着いた濃紺色とシンプルなデザインで、学校行事や普段使いにも最適。

考え抜かれた、7つの特徴

1. 開閉口は幼児にも扱いやすく且つホールド力に優れた設計
2. 可動域を熟知したミキハウス社による設計で動きやすさ抜群
3. 取っ手のついた2way タイプ
4. 使わない時は小さく折り畳み収納
5. 成長にあわせて長さ調節が可能
6. 撥水加工で雨天や雪の日でも安心（プールバッグにも最適）
7. お名前タグは内部に取り付け、使いやすさとプライバシーに配慮。

集合場所でお渡ししますので、今回のキャンプから、
往復の手荷物入れとしてお使いいただけます。

その場合、手荷物の内容物は集合場所まで別の袋等でお持ちになり、
お受け取り後に入れ替えてください。

商品仕様

- ・サイズ : W32xH40cm
- ・素材 : ナイロン
- ・上部持ち手 : 18cm・綾テープ
- ・mikihouse 紺ロゴネーム
- ・内側にお名前ネーム



-保護者の方へのお願い-

＜ てんげんじこどものいえのキャンプは、教育を目的としています ＞

本キャンプは子どもたちの教育を目的としています。「自分達の生活を、自分達で良くしていく」という視点での支援により、異年齢の仲間と共に過ごす集団生活を通じて、お一人お一人の自立を促すとともに、他者と共生するための社会性を養うことを大切にしてご指導申し上げます。保護者の皆様におかれましても、下記の点につきましては、あらかじめお子様とよくお話やご準備をなさった上で、送り出していただけますようお願いいたします。

1. お荷物の準備・管理 *特にジュニアの枠組みで参加希望の幼児は、ご家庭でよく練習をしてください。

- (ア) 脱いだ衣服を畳む、自分の荷物を整理してカバンにしまう、など**基本的な生活習慣に必要な動作をご家庭でも良く練習**をなさった上でご参加ください。現地で練習が活かされ、自信を育めるようにするには、事前のご準備が重要です。
- (イ) 荷物のパッキングは、大きい荷物、手荷物共に、**お子様と一緒にご準備**ください。ご本人に、自分が何を持ってきて、どのように荷物に詰めたのか、ということを理解・意識させてください。現地の荷物整理も、リーダーはお手伝いはしますが、肩代わりはしません。
- (ウ) 小物類等の小分けは、**中身が見える袋**に入れてください。中身が見えることで、リーダーが円滑にお手伝いできます。
- (エ) 持ち物には、小物類、パーツなど、**すべてのものに記名**して下さい。特に水筒の中蓋は、現地で夜間に洗って干す際に他と紛れますので、必ずご記名ください。
- (オ) 集合時の**手荷物は、全てカバンを閉じて**納められるようにしてください。手提げ袋などから遊び道具をはみ出してお持たせになることで、ご自身で管理ができず、移動時の妨げになることがよくあります。

2. 集団生活の意識

- (ア) リーダーやスタッフ等、**引率者の指導をきちんと聞いて行動**できるよう、お子様にはよくお伝えください。キャンプ中はよく話を聞き、自分で考えて判断することが、さまざまな場面で求められます。
- (イ) 生活を支えるリーダーは、お子様のご年齢や発達段階に応じて親身にご指導申し上げますが、**なるべくご自分のことはご自身で、ある程度の速さでできるように**、ご家庭でも練習なさってください。

スキーキャンプ中に行う、全体への声かけの例

“食事の後、みなでお部屋の布団を畳んでください。その時間を入れて30分後に集合です。服装は暖かい服の上にスキーウェアとネックウォーマー。配ったゼッケンや迷子札、リフト券も身につけてください。手で持つものはヘルメット、手袋、ゴーグルです。日焼け止めをお部屋で塗って、お手洗いを済ませ、お部屋の人全員揃って、リーダーと一緒に移動してきてください。”

- (ウ) **悪ふざけや自分本位で集団生活を乱したり、自他に危険を生じさせたりする恐れのある言動に対しては、厳しく指導**をします。もちろん成長途中にあるお子様であることをふまえ、自立に向けたご指導をいたしますが、他の参加者への影響を考え、以降の参加をお断りした例も、以前にはございます。



楽しいキャンプの思い出をみんなで作れるように、ご家庭のご理解とご協力をお願い申し上げます。

-ご準備のチェックリスト-

特にご注意いただきたい点をチェックリストにいたしました。

<事前>

チェック	項目
☐	参加費のお支払いをした
☐	(荷物) 全ての持ち物に記名した
☐	(荷物) 薬や小物は、透明の中身が見える袋に入れた
☐	(荷物) 手荷物と、事前にする荷物に分けた
☐	(荷物) スキー宅急便(往復)で荷物を送った *忘れる方が例年います
☐	直近1週間、体調に問題がないか確認した
☐	数日前に届く、リマインドメールを確認した
☐	体調変化や持参薬に変更がある場合、リマインドメールの返信で知らせた

<当日>

チェック	項目
☐	昼食のお弁当と水筒を、手荷物に入れた(プレゼントのナップザックは受付でお渡し)
☐	受付で預ける財布を用意した
☐	行きのバス用の酔い止めを用意した
☐	集合・解散場所と時刻を確認した
☐	(幼児だが、ジュニアの枠組みでご参加希望の方のみ) 受付で渡す追加負担金(税込 10,000 円)を、記名した封筒に入れて用意した